

[通常機体] テ G 「機動戦士ガンダム」

デストロイガンダム

機体名	デストロイガンダム	画像
型式番号	GFAS-X1	
英語名	DESTROY GUNDAM	
所属	連合軍	
パイロット	ステラ・ルーシェ	
装甲材質		
装備	頭部側面機関砲・75 ミリ対空自動バルカン砲塔システム <u>イーゲルシュテルン</u> 頭部・顔前面 ビーム砲・200 ミリエネルギー砲 ツォーン mk3 背部2 連装ビーム砲・高エネルギー砲アウル ドライツェーン 背部円盤部円周ビーム砲・熱 プラズマ複合砲ネフェルテム 503	
装備（HCM-pro）	高エネルギー砲アウフブラール・ドライツェー ン×2 熱プラズマ複合砲ネフェルテム 503200 mm エネルギー砲ツォーン mk275mm 自動近接 防御システム・ <u>イーゲルシュテルン</u> ×41580mm 複列位相エネルギー砲スーパースキュラ×3 シュトゥルムファウスト×2 マーク 62 6 連装多 目的ミサイルランチャー×4MJ-1703 5 連装スブ リットビームガン×2	
作品名	機動戦士ガンダム SEED DESTINY	
参考書籍	ホビージャパン 2005.5 コミックボンボン 2005.5 HCM-pro <u>デストロイガンダム</u>	

内容

■ HCM-pro

GFAS-X1 デストロイガンダムは、地球連合軍がザフトを駆逐する切り札として製作した、エクステンデット（強化人間）専用機である。

Gressorial Fortress Armament Strategic（＝戦略装脚兵装要塞）にカテゴライズされる機動兵器で、バックパックを含むと 50m を超える超大型 MS である。

多彩な火器を機体各所に搭載し、単機でも容易に軍事拠点を制圧できたのである。

また、操縦機構にはエクステンデットを生体 CPU として使用し、人為的に高められた彼らの能力を最大限に発揮できるようになっている。

これにより、本機は「破壊」の名にふさわしい MS となったのである。

■ HJ

地球連合軍が開発したデストロイガンダムは全身に数多くの武装を持つ巨大 MS。

さらにビームを無効化する装備を持ち、単機での戦闘能力を極限まで高めた機体である。

胸部には複列位相砲状のモールドが3つ存在する。
複列位相砲ないし、ゲルズゲーの肩のモールドと同様に陽電子リフレクターの発生器であると思われる。
また、レイダーのように口にあたる部分にも武装を持つようだ。

プロヴィデンスのバックパックを思わせる巨大で円形なバックパック。
重武装というコンセプトから鑑みるにバックパックサイドに多数存在する球状のパーツ、ウイング根元の穴は全て兵装であると考えられる。
4門のキャノンは、巨大なデストロイ本体の全高とほぼ同じだけの長さがあり、その威力の高さを想像させる。

デストロイはカカトが可動式になっている。
砲撃の際に安定性を高めるために使用する。

備考

スペック

項目	内容
全高	38.07m56.3m（バックパック含む）
頭頂高	
全長	
本体重量	
重量	404.93t
ジェネレーター出力	
スラスター推力	
センサ有効半径	